

国内宿泊旅行の費用総額

国内宿泊旅行にかけられた費用総額は、推計7兆5296億円。2021年度比で60.8%増、2018年度比では▲12.9%にまで回復。1回の宿泊旅行にかかった費用は平均6万2400円で、過去最高値となった。個人旅行における宿泊費は平均1万9900円で、年々増加傾向にある

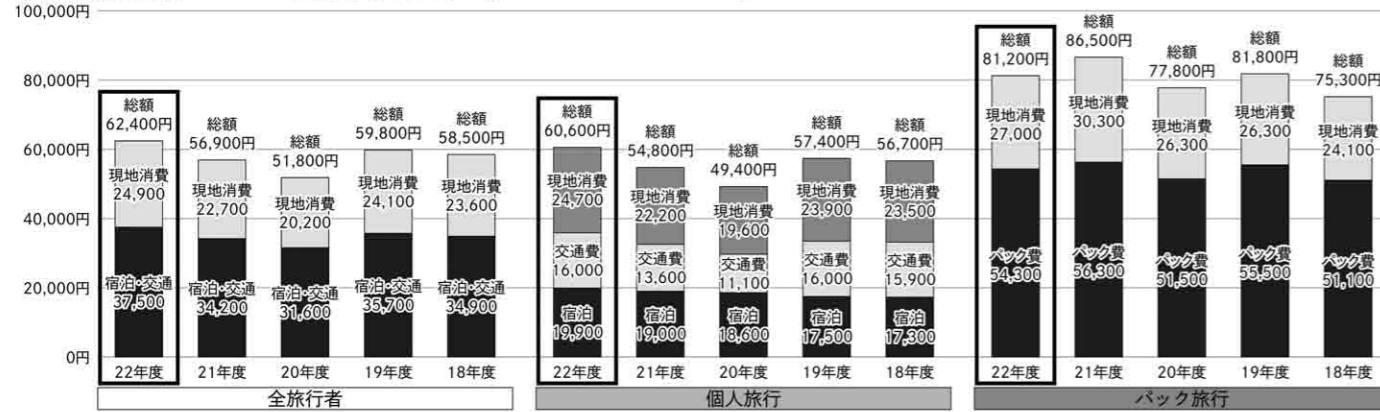
③国内宿泊旅行にかけられた費用総額(推計値)

宿泊旅行にかけられた費用の総額 (億円)				
	21年度比	増減	18年度比	増減
22年度	75,296	60.8%	▲12.9%	
21年度	46,837	-	▲45.9%	
20年度	37,659	▲19.6%	▲56.5%	
19年度	81,215	73.4%	▲6.1%	
18年度	86,496	84.7%	-	

○参考 18~22年度比較

1回の宿泊旅行にかかった費用 大人1人当たり (円)				
	21年度比	増減	18年度比	増減
22年度	62,400	9.7%	6.7%	
21年度	56,900	-	▲2.7%	
20年度	51,800	▲9.0%	▲11.5%	
19年度	59,800	5.1%	2.2%	
18年度	58,500	2.8%	-	

④1回の宿泊旅行にかかった費用(大人1人当たり)



*金額については、百の位までの四捨五入で示しているため、合計が合わない場合がある

⑤1回当たりの個人旅行の宿泊費、1泊あたりの宿泊費(大人1人当たり)

	22年度	21年度	20年度	19年度	18年度
個人旅行の宿泊費(円)	19,900	19,000	18,600	17,500	17,300
1泊あたりの宿泊費(円)	13,400	13,300	13,600	12,000	11,900

*1泊当たりの宿泊費は、1回の旅行の宿泊費を宿泊数で割って算出
*金額は百の位までの四捨五入で示している

都道府県別の延べ宿泊旅行者数

都道府県別の延べ宿泊旅行者数が最も多かったのは東京都、次いで2位に北海道。3位の大阪府は2021年度の倍近い旅行者数を獲得し2ランクアップ、4位の神奈川県、6位の京都府、10位の沖縄県など人気観光地を擁するエリアが順位を上げた。大阪府、9位の福岡県は2018年度比の増減率が10%未満で戻りが早い傾向がある。

⑥都道府県別の延べ宿泊旅行者数(推計値)*上位10都道府県

全体					
2022年度推計値	順位変動	2021年度推計値	2020年度推計値	2019年度推計値	2018年度推計値
全国		8,231万人	7,256万人	13,575万人	14,777万人
1位 東京	←	1位 647万人	2位 430万人	1,447万人	1,573万人
2位 北海道	←	2位 608万人	1位 526万人	1,091万人	1,134万人
3位 大阪府	↑	5位 382万人	7位 282万人	739万人	809万人
4位 神奈川県	↑	6位 373万人	5位 347万人	584万人	705万人
5位 静岡県	↓	4位 406万人	3位 373万人	665万人	733万人
6位 京都府	↑	7位 365万人	6位 301万人	549万人	623万人
7位 長野県	↓	3位 414万人	4位 351万人	630万人	693万人
8位 千葉県	←	8位 302万人	10位 249万人	510万人	619万人
9位 福岡県	←	9位 293万人	11位 208万人	515万人	496万人
10位 沖縄県	↑	11位 284万人	9位 265万人	474万人	533万人

増減傾向	
22←21	2022年度←2018年度増減率
+	▲18.4%
+	▲28.1%
+	▲20.8%
+	▲9.9%
+	▲20.5%
+	▲23.9%
+	▲10.9%
+	▲29.7%
+	▲23.4%
+	▲5.6%
+	▲14.8%

じゃらん宿泊旅行調査2023

じゃらんリサーチセンターが、全国1万5572人の宿泊旅行者を対象に「じゃらん宿泊旅行調査2023」を実施した。観光などを目的とした宿泊を伴う国内旅行実態(出張・帰省・修学旅行などを除く)を調べるもので、今年で19回目となる。全国と北海道の主な結果を紹介する。

調査概要

調査方法：インターネットによる調査(2023年4月実施)

調査対象：全国18歳~79歳の男女(今回調査より、18・19歳を追加し、調査対象者の年齢範囲を拡大している)

調査内容：2022年度(2022年4月~2023年3月)1年間の国内宿泊旅行(出張・帰省・修学旅行などを除く)実態

国内宿泊旅行実施率、延べ宿泊旅行者数、延べ宿泊数推計

2022年度に国内宿泊旅行(※1)を実施した18歳~79歳の割合は44.2%。2021年度より約10ポイント増加し、コロナ前の2018年度と比較すると、▲12ポイント差まで回復。旅行実施者における年間平均旅行回数は2.88回と調査開始以来、過去最高値を記録。延べ宿泊数(※2)は2億2049万人泊となり、3年ぶりの2億人泊超え。2018年度比で▲16.5%まで持ち直した。若年層の回復が早い傾向が見られる。

※1 宿泊旅行：国内での宿泊を伴う旅行で、出張・帰省・修学旅行などを除く。ただし、友人・知人宅、車中泊、キャンプなど宿泊施設を利用しない場合でも宿泊を伴う旅行であれば含める

※2 延べ宿泊数(万人泊)：延べ宿泊旅行者数×宿泊旅行実施者の1回の旅行当たり平均宿泊数

①延べ宿泊旅行者数の推計方法

	人口 R4年10月1日 現在推計人口 (万人) <A>	調査結果			推計値		
		宿泊旅行 実施率 (%) 	宿泊旅行実施者の 年間平均旅行回数 (回) <C>	宿泊旅行実施者の 1回の旅行あたり 平均宿泊数(泊) <D>	実 宿泊旅行者数 (万人) A*B	延べ 宿泊旅行者数 (万人回) A*B*C	延べ 宿泊数 (万人泊) A*B*C*D
[2022年度] 全国18~79歳男女	9,479	44.2	2.88	1.82	4,189	12,064	22,049
	21年度との差→	10.1	0.29	-0.01	1,013	3,833	6,911
	21年度比→			31.9%		46.6%	45.7%
	18年度比→			▲21.1%		▲18.4%	▲16.5%
[2021年度] 全国20~79歳男女	9,319	34.1	2.59	1.83	3,176	8,231	15,138
[2020年度] 全国20~79歳男女	9,388	31.2	2.48	1.75	2,925	7,256	12,687
[2019年度] 全国20~79歳男女	9,388	53.6	2.70	1.80	5,031	13,575	24,393
[2018年度] 全国20~79歳男女	9,405	56.4	2.78	1.78	5,310	14,777	26,416

②性・年代別宿泊旅行実施率の推移 (%)

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
全国18~79歳男女	56.4	53.6	31.2	34.1	44.2
18~34歳/男性	56.2	55.1	35.7	39.1	50.0
18~34歳/女性	64.3	61.4	39.1	43.9	56.2
35~49歳/男性	53.5	53.5	31.4	33.3	42.0
35~49歳/女性	56.2	52.1	27.1	31.0	43.4
50~79歳/男性	54.8	51.4	30.2	33.0	42.4
50~79歳/女性	56.8	52.9	29.2	31.4	39.9

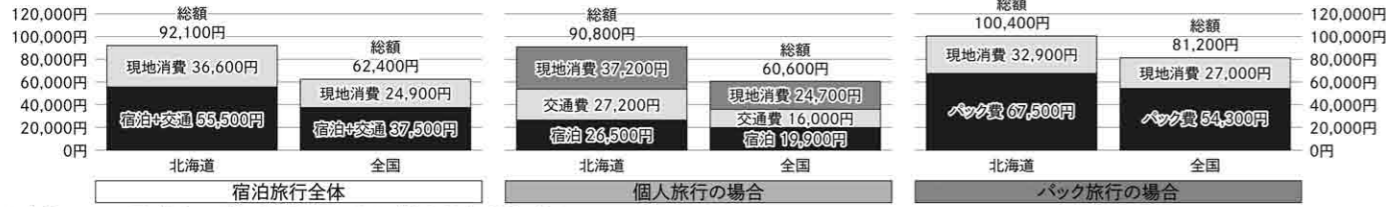
*今年度より成人年齢の引き下げにより調査対象を成人18歳以上に変更している。2021年度までは、調査対象が20歳以上で、「全国20~79歳男女」「20~34歳/男性」「20~34歳/女性」の結果である。

じゃらん宿泊旅行調査2023北海道編



北海道への宿泊旅行費用

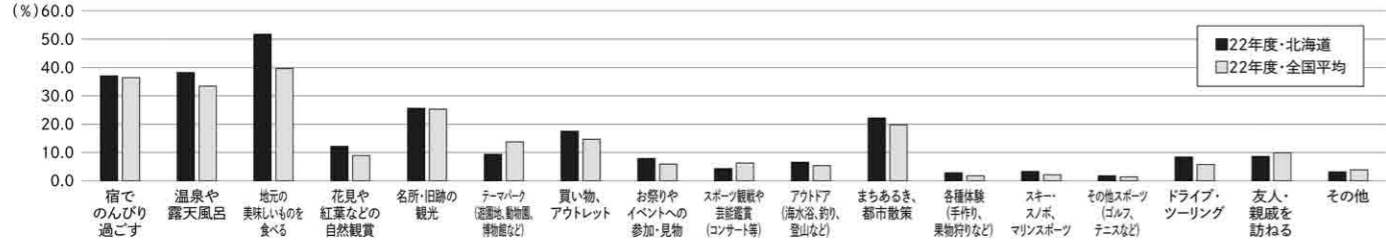
⑦宿泊旅行1回あたりにかかった費用(数値回答)



※金額については、百の位までの四捨五入で示しているため、合計が合わない場合がある

北海道への旅行目的

⑧宿泊旅行の目的(複数回答)



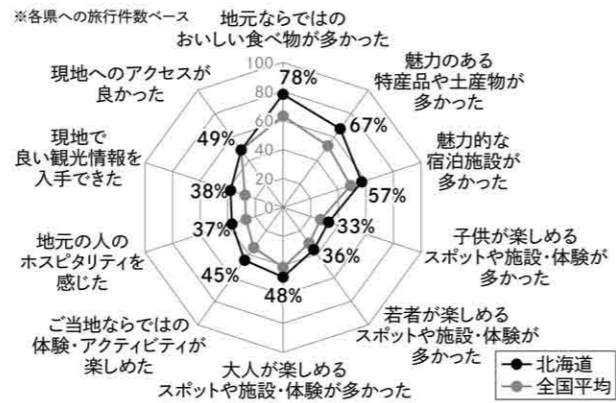
北海道への旅行後の来訪者の満足度と項目別評価

⑨総合的な満足度と項目別評価(それぞれ単一回答)

	22年度	21年度
総合的な満足度(22年度全国平均 86%)	90% (3位)	88% (4位)
地元ならではの美味しい食べ物が多かった	78% (2位)	73% (5位)
魅力のある特産品や土産物が多かった	67% (1位)	61% (5位)
魅力的な宿泊施設が多かった	57% (4位)	58% (6位)
子供が楽しめるスポットや施設が多かった	33% (7位)	31% (6位)
若者が楽しめるスポットや施設が多かった	36% (5位)	34% (5位)
大人が楽しめるスポットや施設が多かった	48% (5位)	43% (10位)
ご当地ならではの体験・アクティビティが楽しめた	45% (4位)	43% (5位)
地元の人とのホスピタリティを感じた	37% (3位)	36% (3位)
現地で良い観光情報入手できた	38% (2位)	36% (4位)
現地へのアクセスが良かった	49% (11位)	49% (17位)

※総合的な満足度・・・「とても満足」「やや満足」と答えた人の割合

※項目別評価・・・「そう思う」「ややそう思う」と答えた人の割合



宿泊旅行先としての北海道のパワー評価

⑩各指標についての上位15位までランキングと北海道の順位

延べ宿泊旅行者数(万人)	1回の宿泊旅行あたり大人1人あたり単価(円)	該当県での追加消費総額推計(億円)	来訪者の満足度(%)	今後の来訪意向(%)
1位 東京都 1,131	1位 沖縄県 128,600	1位 東京都 2,243	1位 大分県 90.9	1位 北海道 29.5
2位 北海道 898	2位 北海道 92,100	2位 北海道 2,171	2位 鹿児島県 90.2	2位 沖縄県 21.3
3位 大阪府 729	3位 東京都 73,800	3位 沖縄県 1,640	3位 北海道 89.9	3位 京都府 12.5
4位 神奈川県 561	4位 鹿児島県 73,500	4位 大阪府 1,338	4位 岩手県 89.3	4位 東京都 10.8
5位 静岡県 558	5位 青森県 71,500	5位 京都府 1,069	5位 京都府 88.8	5位 大阪府 8.1
6位 京都府 555	6位 京都府 71,000	6位 千葉県 1,000	6位 長野県 88.3	6位 福岡県 7.7
7位 長野県 487	7位 福岡県 65,900	7位 福岡県 966	6位 石川県 88.3	7位 長野県 5.7
8位 千葉県 474	8位 大阪府 65,400	8位 神奈川県 809	8位 長崎県 87.9	8位 石川県 5.5
9位 福岡県 468	9位 千葉県 65,100	9位 長野県 677	9位 沖縄県 87.7	9位 神奈川県 5.0
10位 沖縄県 454	10位 長崎県 63,900	10位 愛知県 675	10位 三重県 87.6	10位 鹿児島県 4.9
11位 兵庫県 405	11位 高知県 62,300	11位 静岡県 631	11位 千葉県 87.4	11位 長崎県 4.6
12位 愛知県 390	12位 石川県 60,100	12位 兵庫県 556	12位 和歌山県 87.1	12位 静岡県 4.5
13位 栃木県 313	13位 広島県 59,700	13位 石川県 405	13位 島根県 87.0	13位 千葉県 4.2
14位 群馬県 283	14位 岩手県 59,200	14位 広島県 387	14位 神奈川県 86.9	14位 広島県 3.9
15位 三重県 260	15位 富山県 59,000	15位 栃木県 372	15位 宮城県 86.8	15位 青森県 3.8
			15位 広島県 86.8	
			15位 福岡県 86.8	

テーマ別 都道府県魅力度ランキング

■総合満足度 (単位:%)

2022年度順位	2021年度順位
全体平均 85.5	全体平均 84.6
1位 大分県 90.9	1位 和歌山県 91.0
2位 鹿児島県 90.2	2位 沖縄県 90.8
3位 北海道 89.9	3位 三重県 89.7
4位 岩手県 89.3	4位 北海道 88.3
5位 京都府 88.8	5位 京都府 88.1
6位 長野県 88.3	6位 青森県 88.0
6位 石川県 88.3	7位 福井県 87.8
8位 長崎県 87.9	8位 長崎県 87.5
9位 沖縄県 87.7	9位 静岡県 87.2
10位 三重県 87.6	10位 大分県 87.1

■地元ならではの美味しい食べ物が多かった (単位:%)

2022年度順位	2021年度順位
全体平均 62.9	全体平均 62.0
1位 石川県 78.3	1位 福井県 79.0
2位 北海道 77.6	2位 石川県 77.1
3位 富山県 76.3	3位 富山県 74.1
4位 宮城県 75.3	4位 鹿児島県 73.4
5位 香川県 73.2	5位 北海道 73.3
5位 福岡県 73.2	6位 三重県 72.7
7位 山形県 73.1	7位 沖縄県 72.4
8位 高知県 72.8	8位 高知県 72.2
9位 広島県 72.2	9位 山形県 72.1
10位 岩手県 72.1	10位 岐阜県 72.0

■魅力のある特産品や土産物が多かった (単位:%)

2022年度順位	2021年度順位
全体平均 52.4	全体平均 50.9
1位 北海道 67.1	1位 石川県 65.0
2位 沖縄県 66.1	2位 沖縄県 63.4
3位 石川県 62.9	3位 山形県 61.9
4位 宮城県 62.7	4位 愛媛県 61.5
4位 京都府 62.7	5位 北海道 60.9
6位 福岡県 61.0	6位 鹿児島県 60.2
7位 広島県 60.4	7位 京都府 59.3
8位 鹿児島県 59.9	8位 青森県 58.3
9位 秋田県 59.8	9位 長崎県 57.9
10位 長崎県 59.4	10位 高知県 57.8
	10位 熊本県 57.8

■魅力的な宿泊施設が多かった (単位:%)

2022年度順位	2021年度順位
全体平均 48.9	全体平均 50.2
1位 大分県 66.4	1位 大分県 68.0
2位 沖縄県 64.1	2位 沖縄県 65.6
3位 群馬県 58.6	3位 群馬県 59.0
4位 北海道 57.4	4位 神奈川県 58.3
5位 京都府 56.7	5位 鹿児島県 58.1
6位 和歌山県 55.9	6位 北海道 57.8
7位 山形県 55.0	6位 石川県 57.8
8位 静岡県 54.9	8位 静岡県 56.9
9位 神奈川県 54.6	9位 京都府 56.1
10位 石川県 54.4	10位 山形県 55.2

■地元の人とのホスピタリティを感じた (単位:%)

2022年度順位	2021年度順位
全体平均 27.3	全体平均 28.3
1位 沖縄県 46.0	1位 沖縄県 46.6
2位 鹿児島県 38.0	2位 愛媛県 36.8
3位 北海道 37.1	3位 北海道 36.1
3位 富山県 37.1	4位 山形県 35.9
5位 秋田県 35.4	5位 石川県 35.0
6位 大分県 32.9	6位 徳島県 34.8
7位 群馬県 30.9	7位 青森県 33.2
8位 山形県 30.6	8位 大分県 32.9
9位 岩手県 30.4	9位 島根県 32.8
10位 福島県 30.2	10位 秋田県 32.5

■子供が楽しめるスポットや施設・体験が多かった (単位:%)

2022年度順位	2021年度順位
全体平均 27.4	全体平均 26.0
1位 千葉県 55.4	1位 千葉県 46.9
2位 沖縄県 44.0	2位 沖縄県 39.4
3位 和歌山県 40.3	3位 和歌山県 34.2
4位 栃木県 34.4	4位 長崎県 32.2
5位 長崎県 34.3	5位 三重県 32.1
6位 大阪府 33.2	6位 北海道 30.9
7位 北海道 32.8	7位 大阪府 30.8
8位 大分県 32.2	8位 栃木県 30.6
9位 三重県 32.0	9位 茨城県 30.4
10位 山梨県 30.8	10位 山梨県 29.3

■大人が楽しめるスポットや施設・体験が多かった (単位:%)

2022年度順位	2021年度順位
全体平均 42.6	全体平均 40.2
1位 千葉県 56.7	1位 京都府 52.7
2位 沖縄県 55.1	2位 奈良県 51.2
3位 京都府 53.7	3位 沖縄県 51.1
4位 長崎県 49.9	4位 千葉県 49.3
5位 北海道 47.8	5位 大分県 46.6
6位 島根県 47.5	6位 神奈川県 45.2
7位 神奈川県 47.4	6位 長崎県 45.2
7位 大分県 47.4	8位 石川県 44.5
9位 和歌山県 47.1	9位 愛媛県 43.5
10位 三重県 46.4	10位 北海道 43.1

■現地で良い観光情報入手できた (単位:%)

2022年度順位	2021年度順位
全体平均 27.9	全体平均 28.1
1位 沖縄県 42.9	1位 沖縄県 46.1
2位 北海道 37.5	2位 京都府 36.9
3位 京都府 35.4	3位 愛媛県 36.8
4位 奈良県 34.2	4位 北海道 36.4
5位 富山県 33.5	4位 徳島県 36.4
6位 広島県 32.5	6位 高知県 34.9
7位 秋田県 31.6	7位 鹿児島県 34.2
8位 鹿児島県 31.1	8位 島根県 33.5
9位 大分県 30.9	9位 石川県 32.7
10位 島根県 30.8	10位 奈良県 31.5

■ご当地ならではの体験・アクティビティが楽しめた (単位:%)

2022年度順位	2021年度順位
全体平均 35.3	全体平均 35.3
1位 沖縄県 56.8	1位 沖縄県 53.8
2位 群馬県 46.3	2位 徳島県 45.5
3位 大分県 45.1	3位 大分県 45.2
4位 北海道 44.7	4位 長野県 44.3
5位 鹿児島県 43.2	5位 北海道 43.1
6位 和歌山県 40.5	6位 山形県 42.2
7位 栃木県 40.4	7位 和歌山県 42.1
7位 千葉県 40.4	8位 群馬県 40.8
9位 長崎県 39.9	9位 青森県 40.7
10位 山梨県 39.8	10位 岐阜県 40.2